

キャリア・パスポートが始まります

キャリア教育は、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育成するための教育です。

キャリア教育で大切なのは、学んだことを「振り返り」、「見通し」を持つことを繰り返すことだと言われます。

そのための効果的なツールとなるのが、「キャリア・パスポート」です。

2020年4月よりすべての小・中・高で始まります。



キャリア・パスポートとは



旭区マスコットキャラクター

「しょうぶちゃん」

【様式は】

- 各シートはA4判（両面使用可）に統一
- 各学年での蓄積は数ページ（5枚以内）
- ファイルにためていき、学校で保管します

【どんな時に書くの】

- 自らの学習状況や、自分が成長できたことを記入します
- 「年度はじめ」「学期/学年末の振り返り」「学校行事」など、節目に作成します
- 学級活動の時間に作成しますが、おうちで保護者とともに記入することもあります

【どのように使うの】

- 中/長期的に「振り返る」ことで、自分の成長を確認します
- 「他者（先生や保護者など）からのメッセージ」をみて、考えをひろげます
- 記述をもとに、先生や保護者と対話することで、将来の見通しを持ちます

【学びの継続】

- 小学校入学から高校卒業まで、学年、校種を越えて持ちあがります
- 進学、転校したときは、各自でファイルをもっていきます。大切に扱いましょう。



夢を実現する人にはある共通点があります。何だかわかりますか。

それは、『なりたい自分（在りたい自分）』をきちんともっている、ということです。皆さんは「なりたい自分」をもっていますか。「なりたい自分」をもつことの大切さに気付いているでしょうか。

キャリア・パスポートは「なりたい自分」を思い描き、「なりたい自分」と「今の自分」の「違い」や「差」を見つめ、その差を埋めるために「今、何をすべきか」を考えるために作成します。

2020年度は学校休業中のスタートとなりましたが、今ほど「自分を見つめ」「自分と対話」している機会はめったにありません。「今の自分」をしっかりと、文章にすることからスタートしましょう。（大宮中学校長 塩見貴志）